

平成30年度「地域住民を対象とした授業公開」実施報告書

学校名

長野県蓼科高等学校

課程 (全) 定午前午後夜ⅡⅢ・通

本年度実施した「地域住民を対象とした授業公開」について、次のとおり本校ホームページに掲載したことを報告します。

ホームページ掲載日	平成31年 月 日 (水)						
実施年月日(曜)	平成31年 1月29日 (火)						
公開時間	13時30分～ 15時20分						
公開時限	5・6時限						
公開学年 公開教科	2学年 学校設定科目「蓼科学」						
公開対象者	どなたでも						
参観者数	校内		校外			その他	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒	校内生徒	
	3人	人	人	2人	人	30人	
参加者への応 対等について 特に配慮した 取組	地域の有線放送やケーブルテレビにて講座の案内と参加の呼びかけを行った。						
参観者からの 感想・意見の例	初々しい俳句に年を感じました。講師の先生の体験に感性を読み込む大切さを拝聴できて大変良かったです。生きていく上で心の持ち方の大切さを話していただけて良かったです。						
成果と課題	今回の蓼科学は、前回に引き続き、県俳人協会の窪田英治先生に「立科の自然と生活を詠む」をテーマご講義いただいた。松尾芭蕉の「無用の用・夏炉冬扇」という言葉や、五木寛之著「夜明けを待ちながら」の一文を引用して、生活の中での俳句の効用をお話いただいた。自然や生活にやさしい目を向け、俳句を詠むことで、気持ちが安定した生き方が出来る。必要な事柄だけでは豊かな人生にはならないなど、俳句を通して人生のお話をお聞きした。生徒達作った俳句の講評をしていただき、友達の作品に真剣に聞き入る姿がみられた。						

(注)「地域住民を対象とした授業公開」実施後、その都度直ちに、内容を各校ホームページに掲載するとともに、それと同様のものを電子メールの添付ファイルで送付してください。様式については、これ以外の項目を付け加えるなど、各校で工夫していただいて結構です。